

## 最新版の刊行にあたって

本書「はじめて講師を頼まれたら読む本」がこの世に出てから、8年がたちました。8年前の時点で、わたし自身は「講師塾」等の活動を通じて、世の中には「ちょっと人前で話してほしい」と頼まれたものの困っている人が、たくさんいることを知っていました。

また「ちよつとしたコツを知っているだけで、もつといい話ができるのに、もつたいないなあ」と感じる講演がたくさんあることも感じていました。

しかし、当時は「講師」という言葉はまだまだ一般的ではなく、「果たしてこの本が受け入れてもらえるのだろうか？」と不安を感じていたのも事実です。

ところが、おかげさまで本書は12刷というロングセラーとなりました。そして、数多くのフォロワーも現れ、一時は書店の店頭に、30種類を超える「講師本」が並ぶという現象も起きました。

やはり、講師を頼まれたけれど不安を感じている人、あるいは人前で話すことに迷っている人はたくさんいたんだと確信できました。

そして、本書が息長く売れ続けて、さらにこのたび、ありがたいことに最新版のお話をいただいたということは、ほんの少しかもしれないませんが、そうした人のお役に立てたのではないかと感じる事ができ、何よりもうれしく思っています。

8年たって、あらためて内容を精査してみると、当時も今も伝えたいことに変わりはないことに気がつきました。

人前で話すからには「志」を持ってほしいこと。

ちょっとしたコツを知っているだけで、聞き手に満足してもらえること。

これらの、わたしの基本的なメッセージに変わりはありません。

そこでリニューアルにあたって、この8年間に新しく入手した最新の情報をもとに、一部の内容をアップデートしました。

講演内容の事例も、できるだけ新しいものに変更しました。

また、この間に起きたイノベーション、とくにITやSNSの使い方進化にはめざましいものがあります。講師にとってのそれらの上手な使い方についても、できるだけ補足しました。

また、「これも加えて伝えておきたいな」という項目もいくつかできてきましたので、情報を追加して、全体のページ数を元本よりも増やしました。

本書がこれからもますます息長く、手にとっていただいたみなさんに、スグにお役に立つよう工夫しています。

元本と同様に本書が、

。「ちょっと話してくれませんか」と頼まれたものの「どうしたものか」と困っているみなさん

。「90分の講演をしていただけませんか」と頼まれたけれど「自分にできるかな」と不安に感じているみなさん

にとつて、「これならできるかも」と思っていただけなのなら、何よりうれしいことです。

講師とは、聞き手に新しい知識や、「へー」「ホー」という小さな気づきや「元気」

を届ける存在です。

世の中に「元氣」を伝えていく講師が増えていけば、きっと日本が、世界が元氣になつていきます。

本書がきっかけで、世の中に講師が増え、よりよい世の中になることを願つてやみません。

2017年8月

大谷 由里子

大谷 由里子 (おおたに ゆりこ)

1963年、奈良県生まれ。

京都ノートルダム女子大学を卒業後、吉本興業に入社。故・横山やすし氏のマネージャーを務め、宮川大助・花子、若井小づえ・みどりなどを次々と売り出す。23歳のときには、「花王名人劇場」のプロデューサーを任されるなど、吉本では、「伝説の女マネージャー」として知られている。2003年3月、世の中を明るく元気にする大谷氏の活動に共感した26人が一人100万円ずつ出資し、有限会社志縁塾(しえんじゅく)を設立。

2005年にスタートした【講師塾】では、年間1億円のオファーに応える大谷流の講演・研修ノウハウを惜しげもなく公開。日本で初めて講演を科学するアプローチを用いた講師塾には、オリンピックのメダリストや元Jリーガー、教師、経営者、人事担当者、労働組合の執行部、士業、デザイナー、政治家など、その受講者は1,400人を超える。主な著書に『吉本興業女マネージャー奮戦記「そんなアホな!」』(立東舎)、『また会いたい!と思われる人になる』(WAVE出版)、『話し上手な人のアドリブの技術』(KADOKAWA)など多数。

さいしんばん 最新版      こうし たの よ ほん  
はじめて講師を頼まれたら読む本

2017年9月14日 初版発行

2017年9月20日 再版発行

著者 / おおたに ゆりこ  
大谷 由里子

発行者 / 川金 正法

発行 / 株式会社KADOKAWA

〒102-8177 東京都千代田区富士見2-13-3

電話 0570-002-301(ナビダイヤル)

印刷所 / 大日本印刷株式会社

DTP / ニッタープリントサービス

本書の無断複製(コピー、スキャン、デジタル化等)並びに無断複製物の譲渡及び配信は、著作権法上での例外を除き禁じられています。また、本書を代行業者などの第三者に依頼して複製する行為は、たとえ個人や家庭内での利用であっても一切認められておりません。

KADOKAWAカスタマーサポート

[電話] 0570-002-301 (土日祝日を除く10時~17時)

[WEB] <http://www.kadokawa.co.jp/> (「お問い合わせ」へお進みください)

※製造不良品につきましては上記窓口にて承ります。

※記述・収録内容を超えるご質問にはお答えできない場合があります。

※サポートは日本国内に限らせていただきます。

定価はカバーに表示してあります。

©Yuriko Otani 2017 Printed in Japan

ISBN 978-4-04-602130-4 C0034